# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

05-229505

(43) Date of publication of application: 07.09.1993

(51)Int.CI.

B65B 11/52

B65B 61/20

B65D 75/36

(21)Application number: 04-070341

(71)Applicant: MIZUKI:KK

(22)Date of filing:

20.02.1992

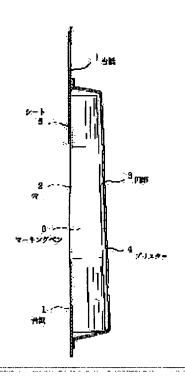
(72)Inventor: OKAZAWA HITOSHI

## (54) PACKAGING METHOD FOR COMMODITY

## (57)Abstract:

PURPOSE: To provide a packaging method for commodity by which the consumer can easily take out the commodity after the purchasing, and can sufficiently select and judge the commodity by making sure the feeling, etc., by directly touching the commodity, and the fact is extremely convenient for consumers.

CONSTITUTION: The constitution is as follows: a hole 2 through which a commodity can pass is provided on a mount paper 1, and a blister 4, on which a recessed part 3 to store a commodity is provided, is adhered on the surface of the mount paper 1, and a sheet 5 of a bar code display label, etc., is pasted on the rear surface of the support paper 1 to close a part of the hole 2 to such a degree that the commodity can be prevented from slipping out from the hole 2.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application] [Patent number] [Date of registration] [Number of appeal against examiner's decision of rejection] [Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

### (19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出賴公開番号

## 特開平5-229505

(43)公開日 平成5年(1993)9月7日

(51)Int.CL <sup>5</sup>	識別記号	<b>庁内整理番号</b>	FI	技術表示自所
B 6 5 B 11/52		7130-3E		<del></del>
61/20		8407-3E		
B 6 5 D 75/36		7191 —3E		

#### 審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

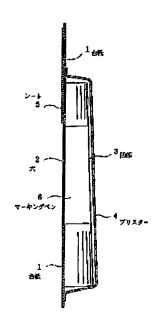
(21)出頗各号	特類平4-70341	(71)出題人 592064866
		株式会社ミヅキ
〈22〉出戰日	平成 4 年(1992) 2 月20日	東京都定立区入谷 3 丁目15巻10号
		(72)発明者 岡學 均
		<b>東京都足立区入谷 8 丁目15巻10号 株式</b> 会
		社ミゾキ内
		(74)代理人 弁理士 衫山 泰三

### (54)【発明の名称】 商品の包装方法

## (57)【要約】

【目的】 消費者が賠買後に商品を容易に取り出すことができ、且つ商品に触れて触感等を確かめることにより十分に商品の適択判断ができて、消費者にとって極めて利便な商品の包装方法を提供する。

【構成】 台紙1に商品が通過可能な穴2を穿設し、台紙1の表面に商品を収容する凹部3を形成したプリスター4を接着し、台紙1の裏面にバーコード表示ラベル等のシート5を穴2から商品の抜脱を阻止できる程度に穴2の一部を塞ぐ状態に貼着することを特徴とする。



;

1

#### 【特許請求の範囲】

【論求項】】 台紙】に商品が通過可能な穴2を穿護 し、台紙1の表面に商品を収容する凹部3を形成したブ リスター4を接着し、台紙1の裏面にパーコード表示ラ ベル等のシート5を穴2から商品の接腕を阻止できる程 度に穴2の一部を塞ぐ状態に貼着することを特徴とする 商品の包装方法。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は商品の包装方法に関す る.

#### [0002]

【従来の技術】従来、商品の包装方式としてプリスター パックが広く採用されている。ブリスターパックは周知 のように、プラスチックを成形して商品を収容可能な凹 部を育するブリスターを形成して、このブリスターを台 紙に対し接着する包装方法である。

【①〇〇3】ところで、消費者の立場からすると、ブリ スターバックには次のような不便がある。まず、商品を 取る必要があるが、プリスターと台紙はかなり強固に接 君されているので、この作業が中々面倒なことである。 次に、プリスターは完全に商品を覆っているので、消費 者は商品に触れることができず、無悪等を確かめること ができないために、十分に商品の選択判断ができないこ とである。

#### [0004]

【発明が解決しようとする課題】そこで、本発明は従来 のプリスターバックを改良して、消費者が商品を購買後 を確かめることにより十分に商品の選択判断ができると いろ、利便性にすぐれた商品の包装方法を提供すること を目的とする。

### [0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため に、本発明の商品の包装方法においては、台紙1に商品 が通過可能な穴とを容敵し、台紙1の表面に商品を収容 する凹部3を形成したブリスター4を接着し、台紙1の 裏面にバーコード表示ラベル等のシート5を穴2から商 品の接腕を阻止できる程度に穴2の一部を塞ぐ状態に貼 46 君することを特徴とするものである。

#### 100061

【作用】商品を購買後に取り出す場合は、台紙1の裏面 に貼着したシート5を剥しもしくは破り取って穴2の全 体を開放すればよい。又、台紙!に設けた穴2は商品を 包装した状態でも一部が開放されているので、消費者は その開放部位からブリスター4の内部に指を挿入して商 品に直に触れることができる。

#### [0007]

【実能例】以下、図面に基づき、実能例について詳説す 50 4 ブリスター

る。尚、この実施例はマーキングペンの包装例を示した ものであるが、勿論商品を限定するものではない。まず 図2に示すように、厚紙製の台紙!にマーキングペン6 が通過可能な形状及び大きさの穴2を穿護する。

【0008】次に図るに示すように、プラスチックを成 形してマーキングペン6を収容可能な凹部3を内面に設 けた透明なプリスター4を台紙1の表面に熱接着する。 【0009】次に図4に示すように、台紙1の裏面側か ち穴2を通してマーキングペン6をブリスター4の内面 19 の凹部3に収納する。

【0010】最後に図5に示すように、台紙1の裏面の 上端部に、バーコード、使用方法、価格、商標等を表示 したシート5を御付して穴2の一部を塞ぎ、穴2からマ ーキングペン6が抜脱しないようにする。

【0011】以上により、図1に示す包装完成状態とな る。この包装完成状態で店頭に隙列されるが、台紙1の 穴2の一部が開放されているので、消費者はその開放部 位からプリスター4の内部に指を挿入してマーキングペ ン6に直に指を触れることができる。消費者が購買後に 贈買後に取り出す場合に、プリスターを台紙から訓がし、20、マーキングペン6を取り出すには、台紙1の裏面に貼着 したシート5を測しもしくは破り取って、穴2の全体を 関放すればよい。

#### [0012]

【発明の効果】本発明は上記のように、台紙』に腐品が 通過可能な穴2を容設し、台紙1の表面に商品を収容す る凹部3を形成したプリスター4を接着し、台紙1の裏 面にバーコード表示ラベル等のシート5を欠2から商品 の後期を阻止できる程度に六2の一部を塞ぐ状態に貼着 することを特徴とするので、消費者は台級1の穴2の閉 に容易に取り出すことができ、且つ商品に触れて触感等 30 放された部位からプリスター4の内部に指を挿入して商 品に直に指を触れることができて触感等を確かめること により十分に商品の選択判断をすることができ、又、購 胃後に商品を取り出す場合も、台紙1の裏面に貼着した シートちを剥しもしくは破り取ることによって容易に取 り出せるので、消費者に対する利便性を極めて向上させ ることができる。

#### 【図面の触単な説明】

- 【図】】包装完成状態の断面図である。
- 【図2】穴を穿設した台紙の背面図である。
- 【図3】台紙の表面にブリスターを接着した状態の正面

【図4】 商品をブリスターの内部に収容する状態を示す 筋面図である。

【図5】台紙の裏面にシートを貼着した状態の背面図で ある。

#### 【符号の説明】

- 1 台紙
- 2 六 3 四部

